

令和7年6月10日開会

令和7年第2回東松島市議会定例会

会派代表質問通告書

東松島市議会

《 会派代表質問 目次 》

令和7年第2回定例会

順位	会派名 代表氏名	件	名	頁
第1位	自民党新清風会 代表 井出 方明	1	市政執行の所信等について伺う	1
第2位	熟議の会 代表 千葉 修一	1	市政執行の所信について伺う	3

氏名	件名	要旨
<p>第1位</p> <p>自 民 党 新 清 風 会</p> <p>代 表</p> <p>井 出</p> <p>方 明</p>	<p>1. 市政執行の所信等について伺う</p>	<p>市長の所信表明等で課題として捉えている内容に関し、次の8点について伺う。</p> <p>(1) 少子化・人口減少対策について 本市においても人口減少は進んでおり、令和6年の出生数は197人と18年前の半分以下になっている。また自然減についても100人台で推移してきたものが6年前からは200人台、3年前からは300人台を超え始めた状況である。 このような中、国において、今までは子育てを中心に進められてきた施策から、子供を産みやすくする施策への移行が検討されている。人口減少対策として、出生数向上及び子育てのために進めていく本市の取組について伺う。</p> <p>(2) 働く場の創出について 企業誘致に尽力されているが、移住定住及び政府の新たな取組である二地域居住関係人口を増やすため、働く場の創出に関する今後の取組について伺う。</p> <p>(3) 住宅地の提供について 若い世代でも家を持つことが、移住・定住等を促し、人口の社会増につながると考える。安価な住宅地を提供するため、市有地の活用予定及び市街化区域の拡大について伺う。</p> <p>(4) 基幹産業である農業・漁業の活性化及び観光の振興について 基幹産業としての農林水産業の活性化及び地域の資源を生かした観光の振興とあるが、どのような施策をとっていくのか伺う。 また、総合戦略を策定することによって、国が推し進める地方振興のためのデジタル田園都市国家構想交付金及び新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）を受け、ソフト事業、拠点整備事業及びインフラ整備事業に活用することが可能である。本市の考え及び取組状況について伺う。</p>

(5) 道の駅東松島について

開業以来賑わいを見せている道の駅ではあるが、継続した集客につなげるため、三陸自動車道下り線矢本パーキングから道の駅東松島をつなぐ「連絡歩道橋」設置を推進しているが、設置の見通しについて伺う。

また、道の駅のVR体験コンテンツの増加について、現在の進捗状況を伺う。

さらに、T-4ブルーインパルス機の退役機の地上展示のため、CF型ふるさと納税を活用して設置するとの報道があったが、どのような形での展示を考えているか伺う。

(6) 航空自衛隊松島基地との連携について

市長は、自衛隊との共存・共栄を掲げてきたが、今回所信表明の中で松島基地との連携を上げた。具体的な連携施策について伺う。

また、基地対策特別委員会委員長報告で浜松市において行われているような「基地対策協議会」創設の提言がなされたが、市長の考えについて伺う。

(7) 財源の確保について

市政運営のために財源の確保が重要であるが、今後の財源確保のため「ふるさと納税」を増加させることが重要である。増加のための市長の考えについて伺う。

また、震災の影響から松島基地周辺の地価評価額低減により基地交付金が低水準となっている。8条補助金、9条交付金を含めた今後の要望及び用途について、市長の考えを伺う。

さらに、前述した国が進めている地方振興施策のための特別交付金の取得及び活用に関する市長の考えを伺う。

(8) 6月7日に行われた石巻市新市施行20周年記念式典で、安住衆議院議員が石巻圏域の広域合併を「諦めていない」との発言に対して、市長は不快感を示したとの報道があったが、市長の考えについて伺う

【答弁を求める者 市長】

氏名	件名	要 旨
<p>第2位</p> <p>熟議の会</p> <p>代表</p> <p>千葉</p> <p>修一</p>	<p>1. 市政執行の所信について伺う</p>	<p>「後期基本計画」の最終年度に当たることから、後期基本計画に揚げた5つのまちづくりの方向性及び重要プロジェクトの達成について伺う。</p> <p>(1) まちづくりの方向性1「産業と活力のある住みたくなるまち」について</p> <p>①「世界の持続可能な観光地トップ100」に選出、「ベスト・ツーリズム・ビレッジ2023」に認定されたメリットを活用し、宮戸地区等の観光資源との連携による誘客を進めているが、松島・宮戸間の遊覧船定期航路の乗客増加策について、どのように考えているか伺う。</p> <p>②道の駅東松島について、年間100万人の目標に進んでいるが、さらなる増員に向け行われるブルーインパルスT-4機の退役機の展示について、進捗状況を伺う。</p> <p>③市長の企業誘致に向けたトップセールスにより企業誘致は進んでいるが、さらなる産業用地について伺う。</p> <p>④移住・定住の促進について、移住・空き家対策の具体的な対策を伺う。</p> <p>(2) まちづくりの方向性2「子育てしやすく誰もが健康で安心して暮らせるまち」について</p> <p>①市内の公立保育所・私立保育所の0歳から3歳未満までの無償化の考え及び公立保育所の0歳から3歳未満までの受入状況について伺う。</p> <p>②災害公営住宅に入居する震災被災者に寄り添う具体的な対応策について伺う。</p> <p>③市内7か所の市民センター業務は、市と地域が従来どおり連携が取れているか伺う。</p>

(3) まちづくり方向性3「次代を担う人材を育む学びと文化・スポーツのまち」について

①北海道更別村との「海と大地子ども交流事業」、東京都大田区との子ども交流の内容及び市制施行20周年記念事業として蔵王町と東根市のスポーツ少年団との交流大会の内容を伺う。

(4) まちづくり方向性4「災害に強く安全で快適で美しいまち」について

①既存の消防組織や女性防火クラブが縮小していると聞くが、今後の消防体制を充実させる具体的な対策を伺う。

②赤井柳の目南工区及び牛網別当住宅跡地の宅地開発と市街化区域拡大の進捗状況を伺う。

(5) まちづくり方向性5「持続可能な行財政運営が図られ市民から信頼されるまち」について

①ふるさと納税推進に当たっては、本市にとって大切な財源である事から、寄附額を伸ばす具体的な対策を伺う。

②市内の公立保育所について、出生数の減少や既存施設の老朽化等もあり、今後統合や民間保育園への移行を進めていくとあるが、具体的な対応について伺う。

【答弁を求める者 市長】